



## 感謝の心

校 長 赤 尾 眞 司

正門と北門にある、河津サクラの花も満開となりました。校庭の木々も小さな芽を付け、訪れる春を今か今かと待っています。3月の暖かい息吹は、自然だけでなく、卒業・進級という季節も伝えてくれます。

さて、今の学年での学校生活もあとわずか、6年生61名もいよいよ卒業を迎えようとしています。先週は、6年生を送る会があり、各学年からの感謝の言葉と共に、5年生への引き継ぎも行われました。責任を任された5年生の顔つきは、少し引き締まって見え頼もしかったのですが、6年生には卒業までのもうひとつがんばりを期待したいものです。

子供たちはこの一年で頭（知）も心（徳）もからだ（体）も大きく成長しました。この成長は子供たち一人一人の努力の積み重ねであります。周りで助け見守ってくれたたくさんの人たちのおかげであることも忘れてはいけません。学校では先生や友達、校外では地域の方々や近所の友達、そしてご家庭では何より子供たちを見守っている保護者の皆様です。無事に学年が終了できたことや卒業できたことに、「感謝の気持ち」をもたせたいものです。

学校生活では、上学年の児童は、下学年のお手本になります。最高学年の6年生はこの1年その役割を果たすために一生懸命に活動してきました。卒業が間近になり、6年生が最後に、石東小に何を返してくれるのかを楽しみにしています。学習の恩返し、仕事での恩返し、思いやりでの恩返し、いろいろなことが考えられます。でも、一番大切なのは、「感謝の心」を返すことだと思います。一人一人が「感謝の心」を持って行動してゆけば、必ず伝わるものだと思います。6年生として、下級生に示した「感謝の心」は、5年生を中心とした下級生に受け継がれ、「今年のように」「今年より来年はもっと」という希望や期待につながり、石東小を発展させる力になると信じています。

様々な面で学校を支えてくださいました保護者の皆様、地域の皆様、これまでのご協力とご支援を心より感謝申し上げます。残り3週間、6年生61名の卒業を全校で支えていきます。

3月25日の立派な姿を、楽しみにしててください。



### 平成31年度の教育課程について

#### 学級編成について

学校教育では集団で生活する意味を、友達とのかかわりを通して一人一人の成長を促すこと、集団生活の中での役割や楽しさを学ばせることと考え取り組んでいます。本校では昨年度、1年生から4年生までで学級編成替えを行いました。これは、1年で集団を変えることで、友達との関係づくりが数多く経験できると考えてのことです。今年度の様子を見ても、集団活動や友達との関係作りにより効果を与えてきたと考えています。そこで今年度以降も、1年生から4年生まで学級編成替えを行います。

なお、5年生につきましては、これまで通り編成替えは行いません。これは、最高学年としての活動を期待し、成長を促すために2年間の学級集団づくりが必要と考えるからです。

#### 授業時数について

平成32年度から実施される新しい学習指導要領では、3・4年生で週1時間の外国語活動の時間が、5・6年生では週2時間の外国語の授業が示されています。それに伴って、3年生以上で週1時間授業時数が増えることとなります。そこで、本校では平成31年度から、水曜日に午前5時間授業を実施します。これまでは水曜日は全学年が5時間授業でしたが、次年度は4年生以上が6時間授業になり、給食時間や下校時刻の変更があります。実施は5月以降となります。詳しい内容につきましては、新学期が始まりましたらお知らせ致します。

#### 外国語活動の実施時数について

新学習指導要領への移行措置期間2年目の次年度は、今年度と同様に、外国語活動の授業を3・4年生が年間15時間、5・6年生が50時間実施します。